

企画提案書

記載にあたっての注意事項

- ✓ レイアウトは変更しても構いませんが，項目は削減しないでください。
- ✓ 各スライドの説明文等を確認し，内容に漏れの無いよう記載してください。
- ✓ 各スライドは必要があれば枚数を追加してください。
- ✓ 適宜，内容が伝わりやすいように図や写真等を使用してください。

1. 実証事業名

--

事業分野	【政策(分野)と政策別未来像】		関連する SDGsの ゴール	【関連するSDGsのゴール】	
		政策(分野)			政策別未来像
	主				
	関連				

2. 申請者概要

団体名		
代表者 職・氏名	(職名)	(氏名)
団体の住所	〒 ー	
松山市内の拠点所在地 (上記と異なる場合)	〒 ー 松山市	
担当者連絡先	(部署名・役職) 電話： E-mailアドレス： (担当者名)	

3. 実施体制

実証事業等を協同で実施する「企業、団体等」と「役割等」を記載してください。

※記載する企業、団体等は、実証事業への参画について合意している者に限ります。

企業、団体等	役割/選定理由
団体名 (氏名/役職) 団体の住所 又は HPのURL	
団体名 (氏名/役職) 団体の住所 又は HPのURL	
団体名 (氏名/役職) 団体の住所 又は HPのURL	
団体名 (氏名/役職) 団体の住所 又は HPのURL	
団体名 (氏名/役職) 団体の住所 又は HPのURL	

4. 実証事業概要

「解決しようとする課題」，「取組概要」，「事業効果」，「目標・成果指標」について詳細に記載してください。

解決しようとする課題

取組概要

事業効果

目標・成果指標

5. 実証事業の詳細

課題を解決する実証事業の取組内容を，活用する技術やアイデアを含めて詳細に記載してください。

取組の詳細

6. 実証事業期間中の取組内容とスケジュール

「実証事業期間(令和8年2月末まで)に実施したい取組内容」と「スケジュール」を記載してください。

取組内容		令和7年				令和8年	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
各月の到達目標							
工程							
							
							
							
							

7. 実証事業期間後、自立、自走、実装に向けた取組

【実証後：令和8年～】



【〇〇：〇年～】



【〇〇：〇年～】

(参考情報)

前記いただいたスライド以外に補足したい事項を自由に記載ください。